

皆様、その後、如何お暮しでしょうか。先に同期会のご案内をした直後に東日本震災があり、被害を受けられた方もいらっしゃると思います。心からお見舞い申し上げます。

さて、同期会には40名近い参加希望者がいました。詳しい日程などをご案内致します。幹事一同、皆様とお会いするのを楽しみにしております。

**幹事**

鋤崎(1組)、楠(1組)、藤川(桜井)(1組)、岡崎(吉岡)(1組)、  
霜鳥(土居)(2組)、岡路(3組)、古山(7組)、中野(湯目)(7組)、長瀬(8組)

開催日：6月4日(土)

**■ 昼の部 昼食と散策コース(12時~18時ころ：ご都合にあわせて)**

会費：3,000円

集合：12時 JR錦糸町北口改札口(南口と間違えないように)

昼食：亀戸天神境内 江戸懐石「若福」にて

江東区亀戸3-6-4 亀戸天神内 Tel：03-3685-5888

散策：散策のスタートは14時半ころ。

亀戸天神を起点に十間橋、スカイツリーを経て、言問橋を渡り、墨田川遊歩道を浅草まで歩きます(ここまで1時間半程度)。

「浅草」から都営地下鉄浅草線にて「大門」まで移動(16分)。

芝増上寺から東京タワーへ。薄暮の都心を展望します。

- ・移動の交通費(¥210)、東京タワーへの搭乗料金(¥820)は各人負担でお願いします
- ・数キロ歩くので歩きやすい服装、靴で参加下さい。
- ・雨天で歩行散策が困難な時は、亀戸天神から別ルートを楽しみます。

**■ 夜の部 ビュッフェ形式(19時~21時)**

会費：7,000円

会場：芝パークホテル本館3階「牡丹の間」にて

港区芝公園1-5-10 tel：03-3433-4141

受付：18時半ころ(本館1階)

**当日の連絡先(イベント担当)**

鋤崎 090-3540-0930

霜鳥 090-2477-5812

岡路 080-4338-5917

中野 090-8463-3464

## コースの案内



## コース中の主要箇所の案内

### 亀戸天神社

亀戸天神社（かめいどてんじんしゃ）は、東京都江東区亀戸にある神社（天満宮）である。菅原道真を祀り、学問の神様として親しまれている。正保年間（1644年 - 1647年）、菅原道真の末裔であった九州の太宰府天満宮の神官、菅原大鳥居信祐は、天神信仰を広めるため社殿建立の志をもち、諸国を巡った。そして1661年（寛文元年）、江戸の本所亀戸村にたどり着き、元々あった天神の小祠に道真ゆかりの飛梅で彫った天神像を奉祀したのが始まりとされる。

当時、明暦の大火による被害からの復興を目指す江戸幕府は復興開発事業の地として本所の町をさだめ、四代将軍徳川家綱はその鎮守神として祀るよう現在の社地を寄進した。そして1662年（寛文2年）、地形をはじめ社殿・楼門・回廊・心字池・太鼓橋などが太宰天満宮にならい造営された。古くは総本社にあたる太宰府天満宮に対して東の宰府として「東宰府天満宮」、あるいは「亀戸宰府天満宮」「本所宰府天満宮」と称されていたが、1873年（明治6年）に府社となり亀戸神社、1936年（昭和11年）に現在の亀戸天神社となった。



江戸懐石「若福」は日本で唯一、天神様の境内にある日本料理店。知る人ぞ知る「奥久滋のたまご」に板長自慢の手作り蜜を合わせ、じっくりと焼き上げる厚焼玉子が名物だそうです。

お土産用（1本） ----- ¥1,400(税込)

お土産用（半本） ----- ¥700(税込)

### 東京スカイツリー

東京スカイツリー（とうきょうスカイツリー）は建築主：東武鉄道並びに東武タワースカイツリー、施工：大林組、設計：日建設計によって東京都墨田区押上に建設される電波塔（送信所）である。ツリーに隣接する関連商業施設・オフィスの開発も行われており、ツリーを含めた開発街区を東京スカイツリータウンと称する。着工当初は高さを610.6mとする計画であったが2009年10月16日に高さが634.0mとなるように計画を変更したため完成すれば電波塔としては世界一、人工の建造物としてはブルジュ・ハリファの828mに次ぐ世界第2位の



高さとなる。2008年7月14日に着工し、2011年冬に竣工。2012年春に開業予定。

### 増上寺

増上寺（ぞうじょうじ）は、東京都港区芝公園四丁目にある浄土宗の寺院。山号は三縁山。三縁山広度院増上寺（さんえんざん こうどいんぞうじょうじ）と称する。

徳川家の菩提寺となるまでの歴史は必ずしも明らかでないが、通説では天正18年（1590年）、徳川家康が江戸入府の折、たまたま増上寺の前を通りかかり、源誉存応上人と対面したのが菩提寺となるきっかけだったという。貝塚から、一時日比谷へ移った増上寺は、江戸城の拡張に伴い、慶長3年（1598年）、徳川家康によって現在地の芝へ移された。

風水学的には、寛永寺を江戸の鬼門である上野に配し、裏鬼門の芝の抑えに増上寺を移したものと考えられる。

### 東京タワー

高さは333mと広報されており、総工費約30億円、1年半（1,974,015時間）と延べ219,335人の人員を要して完成した。地上125m（海拔約150m）と223m（海拔約250m）に展望台を有したトラス構造の電波塔である。タワーの建て主であり管理、運営をしているのは民間会社である日本電波塔株式会社（NIPPON TELEVISION CITY CORPORATION）である。

昼間障害標識として、頂点より黄赤色（国際ナショナルオレンジ）と白色を交互に配した塗装となっている。地上アナログ・デジタルテレビジョン（VHF・UHF）及びFM放送のアンテナとして放送電波を送出、また東日本旅客鉄道（JR東日本）の防護無線用アンテナとして緊急信号を発信する他、東京都環境局の各種測定器なども設置されている。

長らく日本一高い建造物とされていたが、日本一高かったのは南鳥島（東京都）にロランタワーができるまでの約5年間と対馬（長崎県）のオメガタワーが解体されてから東京スカイツリーに抜かされるまでの約11年間である。現在は日本で2番目に高い建造物である。

